

# 令和5年度定時総会議事録

日時 令和5年5月17日（水）午後3時～午後5時  
場所 ホテルグランヒルズ静岡 4階  
クリスタルルーム A・B（静岡市駿河区南町 18-1）

一般社団法人静岡県測量設計業協会

一般社団法人静岡県測量設計業協会  
令和5年度定時総会議事録

- 1 開催日時 令和5年5月17日(水)午後3時から午後5時まで
- 2 開催場所 ホテルグランヒルズ静岡 4階 クリスタルルーム A・B  
(静岡市駿河区南町 18-1)
- 3 現在正会員数及び定足数 現在数59名、定足数30名
- 4 出席正会員数 58名(出席42、委任状16)  
出席した理事 藤山義修 服部剛明 鈴木正明 牧田敏明 亀谷寧一  
松井藤雄 齊 秀之 勝間田賢一 竹内豊和 望月良明  
出席した監事 鈴木達美

5 会議の概要及びその結果

開 会

開催予定時刻である午後3時に、司会者の鈴木正明副会長が、定款第18条第1項の規定により出席者数を発表し、総会が成立していることを報告した。

(1)開会の辞

服部剛明副会長が開会の辞を述べた。

(2)会長挨拶

藤山義修会長が挨拶を述べた。

(3)来賓祝辞

司会者は、来賓の井林辰徳衆議院議員秘書高木勝哉様、静岡県交通基盤部部長勝又泰宏様、建設業課長藤塚ひとみ様を紹介し、井林辰徳衆議院議員秘書高木勝哉様と静岡県交通基盤部部長勝又泰宏様が祝辞を述べた。続いて、参議院議員足立敏之様からのお祝いのメッセージを司会者が披露した。

(4)会長表彰

藤山義修会長より、役員表彰者6名を表彰し、昭和設計株式会社の山村卓道様が謝辞を述べられた。また、永年勤続等職員会長表彰は、受賞者30名を代表して、株式会社ツルタコンサルタントの堀井信吾様に表彰状と記念品を贈呈した。

引き続き、静測協図書館会長表彰は、優秀作品賞3作品を代表して、昭和設計株式会社の望月智晴様に表彰状と記念品を贈呈した。

続いて、株式会社ツルタコンサルタントの堀井信吾様から謝辞が述べられた。

(5)議長選出

定款第16条の規定により、司会者が議長選出について総会出席者に諮ったところ、司会者に一任されたので、司会者は議長に株式会社土屋測量設計の土屋

孝氏を選出した。

(6) 議事録署名人選出

議長より、定款第19条第2項の議事録署名人の選出方法について総会出席者に諮ったところ、議長に一任されたので、議長は、議事録署名人に株式会社日本地理コンサルタントの山田巧氏と旭測量設計株式会社の見崎俊弘氏を選出した。

(7) 議 事

① 第1号議案 令和4年度事業報告について

② 第2号議案 令和4年度収支計算書及び監査報告について

関連する上記①、②を一括上程した。

令和4年度事業報告については、望月良明事務局長が定時総会、理事会、監査、入会及び退会者、要望活動等、総務委員会、倫理委員会、積算システム運営委員会、他団体への講師派遣、他団体等が主催する講習会等への参加、(一社)全国測量設計業協会連合会事業、(一社)全測連・中部地区協議会事業、(一社)静岡県建設産業団体連合会事業、慶弔費を説明した。

広報・経営改善委員会は竹内豊和委員長が、企画委員会は勝間田賢一委員長が、技術委員会は亀谷寧一委員長が、調査委員会は齊秀之委員長が、災害対策委員会は松井藤雄委員長が説明した。

令和4年度収支計算書について、望月良明事務局長が説明した。

収支計算書については、主な科目の予算額、決算額、差異額を、貸借対照表については、主な科目の当年度額、前年度額、増減額を、財務諸表に対する注記については当期末残高を、正味財産増減計算書については、主な科目の当年度額、前年度額、増減額を、財産目録については、主な科目の金額を説明した。

監査報告については、鈴木達美監事が監査報告書どおり適性であると報告した。

以上の説明及び報告を受け、議長より、総会出席者に質問を求めたところ特に質問もなく、賛成の挙手を求め、満場異議なく原案どおり可決された。

③ 第3号議案 令和5年度事業計画(案)について

④ 第4号議案 令和5年度収支予算書(案)について

関連する上記③④を一括上程し、望月良明事務局長が説明した。

令和5年度事業計画(案)は、基本方針として静岡県との連携を強化して、引続き円滑な運営と事業活動を推進することを説明した。

令和5年度収支予算書(案)については、主な科目の予算額、前年度予算額、増減額を説明した。また、「令和4年度各委員会決算並びに5年度予算」については、各委員会の実績及び予算を費目別に説明した。

議長より、総会出席者に質問を求めたところ、国土計画株式会社佐塚弘行氏が

ら非協会の協会加入を求める質問があり、藤山義修会長からは強制できないが理事会でも検討する回答をした。佐塚氏は自分が今までに思っていたことを申し上げたと説明があった。他には質問もなく、賛成の挙手を求め、満場異議なく原案どおり可決した。

・付帯決議(案)

議長は、付帯決議(案)について、執行部に説明を求めた。

望月良明事務局長が付帯決議(案)を朗読し、満場一致で原案どおり可決した。

議長は、全議案の審議が終了し、承認されたことから、案を削除するように求めるとともに、協力に感謝すると挨拶を述べ降壇した。

(8)閉会の辞

午後5時に、牧田敏明副会長が閉会の辞を述べ、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

令和5年5月17日

議 長 土 屋 孝 ⑩

議事録署名人 山 田 巧 ⑩

議事録署名人 見 崎 俊 弘 ⑩